

新しい時代の公益法人制度の在り方に関する有識者会議「最終報告」の公表について②

2023年6月2日に「新しい時代の公益法人制度の在り方に関する有識者会議」の「最終報告」が公表され、今後の公益法人制度改革の方向性が示されました。前号(No.209)の「社団・財団法人だより」では、本報告で示された改革の方向性のうち「より柔軟・迅速な公益的活動の展開」の具体例として、収支相償原則や遊休財産規制の改革案について説明しました。

今号では前号に引き続き「最終報告」を取り上げ、もう1つの方向性である「より国民からの信頼・協力を得ていくために」という改革の方向性の内容に着目し、そこで示されているいくつかの具体的な改革案を確認します。

(ポイント)

- 情報開示に関する改革案
- 法人のガバナンスに関する改革案

1. 情報開示に関する改革案

(1) 法人運営に関する情報開示の拡充

・新たな開示情報

透明性の確保のため新たに下記のような情報の開示を求める。

(例) 理事会承認が必要な役員の利益相反取引に関する情報、役職ごとの役員報酬等に関する情報、テロ資金供与等対策のために必要な海外送金に関する情報など。

・財産目録等の開示の拡充

財産目録等については法人による公表(努力義務)と行政庁による公表により開示を拡充する。

(2) わかりやすい財務情報の開示

・区分経理の原則適用

全ての公益法人に対し、公益目的事業会計、収益事業等会計、法人会計の区分経理を求める。

(ただし所要の経過措置を設けるとともに、必要な支援策や小規模法人等の負担軽減策についても検討する。)

・定期提出書類の簡素化

現行の定期提出書類等における各別表については、できる限り損益計算書・貸借対照表の内訳表等で代替することで廃止又は記載事項を簡素化する。

(裏面に続く)



新しい時代の公益法人制度の在り方に関する有識者会議「最終報告」の公表について②

2. 法人のガバナンスに関する改革案

(1) 自主的・自律的なガバナンスの強化

・法人の自主的な取り組みの情報発信

法人の自主的なガバナンス強化策(内部統制システムの構築等)を情報開示の対象である事業報告書等に記載する。

(2) 理事会・監事等の機能強化

一部の法人において理事による公益法人の私物化や内輪のみの法人運営が行われている実態を踏まえて、下記のような改革によりガバナンスの強化を行う。

・外部理事・監事の導入

理事のうち少なくとも1人は過去10年間法人の業務執行理事又は使用人でなかった者とする。

監事についても少なくとも1人は過去10年間法人の理事又は使用人でなかった者とする。

・理事と監事の特別利害関係排除

理事と監事で、相互に配偶者、三親等以内の親族等は除外する。

・会計監査人による監査機能強化

会計監査人の必置範囲を拡大し、現行の「収益1000億円・費用損失1000億円・負債50億円以上」の法人について、「収益100億円・費用損失100億円・負債50億円以上」とすることを検討する。

・評議員選定委員会の設置推奨

理事が評議員の選任に実質的な影響力を行使するような不当な関与を排除する方策として、評議員の選任及び解任をするための評議員選定委員会を設けて候補を選任すること等を推奨する。

(朝日税理士法人 公益法人チーム編集)

シリーズ: 社団・財団法人の実務家のひとこと

<「最終報告」で示された改革案への今後の対応の必要性>

前号で取り上げた収支相償や遊休財産規制の改革は、公益法人のより柔軟な活動のための改革案であり、いわば法人にとって都合の良い内容でした。一方、今号で取り上げた情報開示の拡充やガバナンスの強化についての改革案は、法人にとって今後様々な対応が迫られる可能性が高い内容が多いと思われます。

例えば、今後全ての公益法人に区分経理の義務化が求められた場合は、例えば現在は貸借対照表内訳表を作成していない法人も今後はその作成が必要となり、日常の経理業務や決算作業がより大変になると考えられます。また、外部理事・監事の導入案についても、法人の内部出身者のみで理事・監事を構成している法人は、新たに外部からの人員を加える必要が出てきます。

このように、今後の法人運営に関わる改革案も多いため、公益法人の実務に携わる方々は「最終報告」に一度目を通されることをお勧めいたします。(「公益法人Information」のホームページ等で確認できます。)

朝日税理士法人

東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館A 5階 Tel:03-3556-6000 Fax:03-3556-6001

<http://www.asahitax.jp/index.html>

本資料は、社団・財団法人向けの一般的な情報提供を目的としたものです。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。